

各位

令和4年7月吉日
一般社団法人
日本コンクリート防食協会

令和4年度「コンクリート防食技士」 技術検定講習・検定試験開催のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本コンクリート防食協会（日防協）の活動にご理解とご協力頂き有り難く御礼申し上げます。

さて、令和4年度「コンクリート防食技士」の技術検定講習並びに検定試験の実施について、ご案内いたします。

日本下水道事業団（JS）では、3年間実施した耐有機酸性試験が昨年度終了したことを受けて、令和4年度中に「下水道コンクリート構造物の腐食対策技術及び防食技術マニュアル」（JSマニュアル）の改定が計画されています。

日防協ではこの改定に対し、専門技術者の資格要件として、「コンクリート防食技士とプライベートライセンス」を組み合わせた資格を、唯一の資格要件とするよう、JSに申し入れすることとしています。現時点では確約的には申し上げかねますが、日防協の申し入れが成就するよう全力を尽くす所存です。

つきましては、皆様方のお仕事に支障をきたさないように、多数の受検をお願いいたします。

なお、申し込みの受付は、先着順と致しますのでご理解いただきますよう、お願い致します。

【 資格取得の位置づけについて 】

- （1）コンクリート防食技士は、水処理施設すべての防食工事の品質管理を担当する技術者として認定する。

「防食工事が行なわれる施設の事例」:

〔 下水道、上水道、農・漁業集落排水等下水道類似、工業用水、農業用水、ごみ処理・処分、栽培漁業、電力、その他民間排水処理等 〕

- （2）コンクリート防食技士は、防食工法に関わる任意団体（工法協会・工業会・研究会等）が実施するプライベートライセンス取得している事
- （3）日本コンクリート防食協会の「賠償責任保険」の加入条件として、コンクリート防食技士認定者が品質管理を行う工事としている。

令和4年度 コンクリート防食技士講習会及び検定試験のご案内

一般社団法人 日本コンクリート防食協会

一般社団法人日本コンクリート防食協会（以下、日防協と略す）、令和4年度「コンクリート防食技士」の講習会と検定試験を、以下の通り実施いたしますのでご案内いたします。

なお、損害賠償保険の加入条件に、「コンクリート防食技士」による品質管理を必須としています。保険加入を検討されている場合は、コンクリート防食技士の認定資格を取得した方が必要となりますのでご注意ください。

—— 記 ——

1. 資格取得者に交付するもの及び資格の有効期間

(1) 検定試験に合格された方には、「コンクリート防食技士」として認定するとともに、以下のものを交付します。

1) 登録証

2) 認定カード（免許証サイズ写真付き）

注）登録証、認定カード発行に伴い、合格発表後合格者から登録料を申し受けます。

登録料 6,000円（税込：6,600円）

(2) 有効期間

コンクリート防食技士資格の有効期間は、5年間（2027年12月31日迄）とします。

ただし、所定の更新講習を受講すれば継続できます。

また、有効期間内にJS防食技術マニュアル又は防食工事施工・品質管理の手引き（案）が改訂された場合は、指定の講習会受講をお願いする場合がありますので、予めご承知下さい。

2. 受験資格

コンクリート防食技士の検定試験を受検できるのは、令和4年9月1日時点において表1に該当する方となります。また、何れの場合も、有効期限を超過していないことが必要です。

注）コンクリート防食技士受験申込時点で新規又は更新試験を受検し合格しているが、合格証が未発行で提出できない場合は、その旨申し入れを行ったうえ、10月3日（月）までに新しい合格証のコピーが提出できることとします。

※上記年月日は、本年度に限る期限とします。

表1 コンクリート防食技士受験資格

コンクリート防食技士受験資格
防食被覆工法（塗布型ライニング工法・シートライニング工法・モルタルライニング工法）の施工管理経験を3年以上有し、かつ、防食被覆材料製造業者及び施工者を網羅する団体によって使用材料の施工管理能力を有すると認定された者。

注）施工管理能力を有することが、認定証（プライベートライセンス）等により証明できるものが提示できること。

【ご注意】受験される方は、コンクリートの特性やコンクリートの劣化要因及び施工管理についての知識・技術の理解を深めるため、コンクリート防食技士講習会を必ず受講していただきます。

3. 令和4年度コンクリート防食技士講習会及び検定試験

(1) 講習会及び検定試験の開催地・定員・会場

注) 検定試験を受験する方は、講習会受講が必須です。

開催地	講習会日時	試験日時	定員	会場
東京	9月27日(火) 9:40~17:00 (受付) 9:15	10月14日(金) 13:30~16:00 (受付) 13:00	50名	【飯田橋レインボービル】 東京都新宿区市谷船河原町 11 番地
大阪	9月30日(金) 9:40~17:00 (受付) 9:15	10月14日(金) 9:30~12:00 (受付) 9:00	56名	【エル大阪】 大阪府大阪市中央区北浜東 3-14
宮城	10月7日(金) 9:40~17:00 (受付) 9:15	10月21日(金) 13:30~16:00 (受付) 13:00	16名	【宮城県建設産業会館】 宮城県仙台市青葉区支倉町 2-48
沖縄	10月29日(土) 9:40~17:00 (受付) 9:15	11月12日(土) 13:30~16:00 (受付) 13:00	16名	【みんなの貸会議室那覇泉崎店】 沖縄県那覇市泉崎 1-13-3 資格の大原沖縄校ビル内

(2) 受講・受検料

表2 受講料・受検料

種別	会員 ^{注1)}	非会員
受講料	12,000円	24,000円
(税込)	13,200円	26,400円
受検料	6,000円	
(税込)	6,600円	
合計	18,000円	30,000円
(税込合計)	19,800円	33,000円

注1) 会員とは、日防協に登録された第2種正会員及び賛助会員を指します。受講・受検者はその社員に限ります。

日防協のホームページ内の会員名簿にてご確認下さい。

注2) 受講・受検料は、主催者側の都合により中止する場合以外は、一切返金いたしません。

注3) 令和3年度に、やむを得ない事情で試験を受検できなかった場合は、令和4年度の講習会は免除します。令和4年度は受検料のみを納入して受験できます。

* 注3) の適用は今回限りとなります。

注4) 講習会を欠席した場合は、試験は受検できませんのでご注意ください。

注5) 合格者には、合格発表後認定証・資格者証(カード)の発行費用として、登録料(税込:6,600円)を別途申し受けます。

(3) 講習会・試験の実施概要

1) 講習会の講習科目 (案)

講習科目	予定講習時間 (分)
「基礎編」 コンクリートの基礎知識、防食の基本、JIS A7502 の概要、 既設コンクリート、被覆層の調査・診断	90
「施工と品質管理Ⅰ」 防食工事の役割と責任、準備、躯体の事前確認、塗布型、 成型品後貼り型シート、プリプレグ後貼り型シート	100
「施工と品質管理Ⅱ」 型枠型シート、モルタル工法、施工管理、既設コンクリートの 修繕・改築	110

2) 試験の出題概要 (計画)

- ① 試験時間 100分 (1時間40分)
- ② 問題数
 - (ア) 真偽法 (○×式) 25問
 - (イ) 四肢択一法 25問
 - (ウ) 記述式 2問 「1:経験記述、2:選択記述 (4問の内から1問を選択)」

3) テキスト

テキストは、「下水道コンクリート防食工事 施工・品質管理の手引き(案)」平成30年8月(一財)下水道事業支援センター編を使用します。

注) テキストは、会場では販売しません。受講者で準備して持参ください。

下水道事業支援センターへ直接お申込ください。

5. 受講・受検申込期間

令和4年8月3日(水)～8月26日(金)「消印・受付印有効」

各会場の受付は定員になり次第締め切りますので、この期間の消印・受付印の先着順となります。

注) 申込書は信書となりますので、必ず郵便又は信書便でお願いします。

6. 受講・受験料振込先

みずほ銀行 神田支店 (108) 普通 1225083
一般社団法人 日本コンクリート防食協会
シャ) ニホンコンクリートボウシヨクキョウカイ
振り込み手数料は、受験者の負担でお願いします。

7. 申込書送付先・お問合せ先

一般社団法人 日本コンクリート防食協会 事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル401

Tel 03-5280-3071 fax 03-5280-3073

携帯電話 090-4453-4549 e-mail: office@nichibokyo.jp